



季刊 **みる・きく・ふれる 文化財**
おうみ文化財通信 vol. **30**
Information of Cultural Heritage in OHMI 2017 Winter

【調査速報】

い かつ たち
伊香立越えのおさえ
 な ま づ
生津城を調査
 — 大津市生津城遺跡 —

生津城遺跡



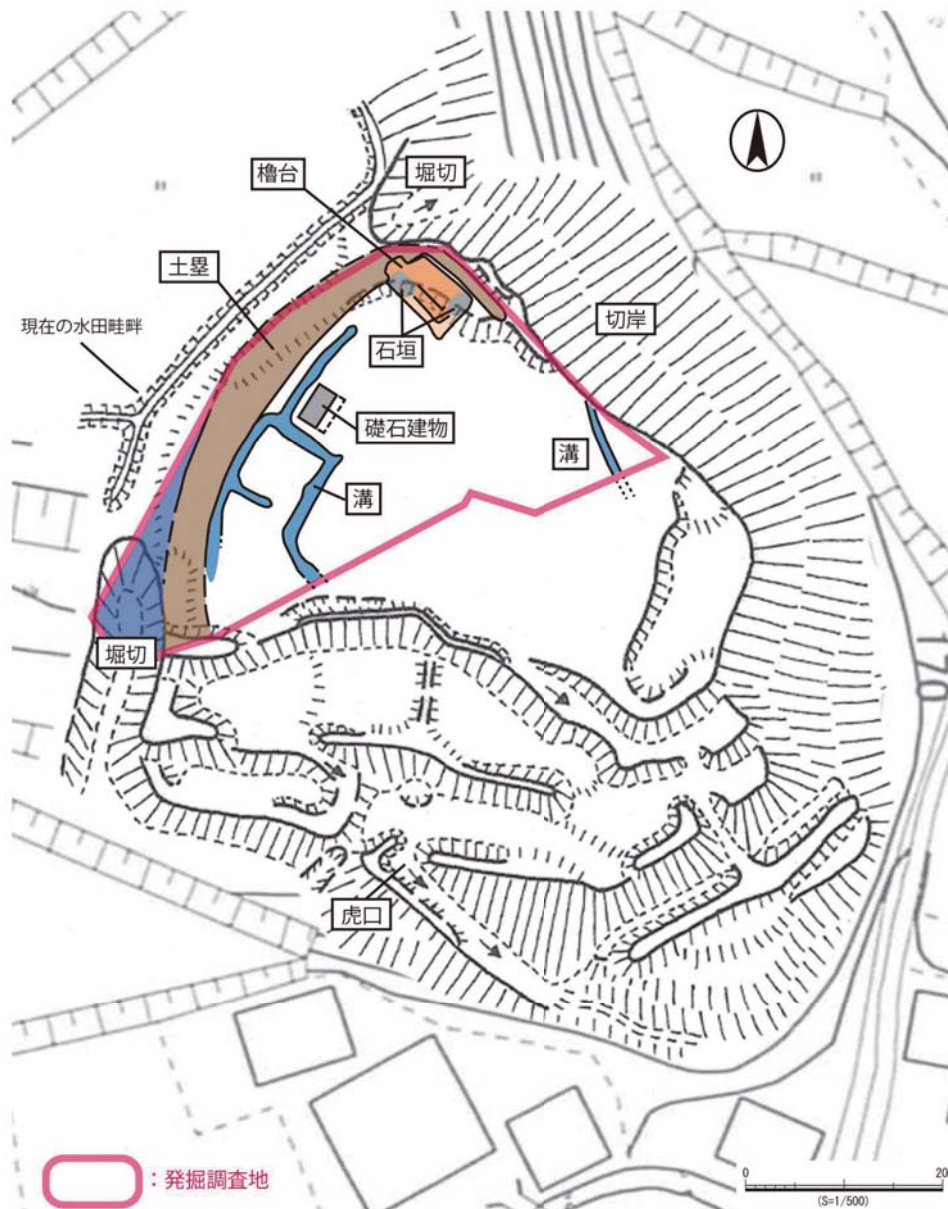
比叡山山麓から琵琶湖方向を望む

生津城は比叡山の北山麓に築かれた戦国時代の城です。丘陵の谷は深く切れ込んで直立した崖を造り出し、天然の要害となっています。生津城はこの地形を巧みに利用した城で、幅 10m、深さ 5m の大規模な堀切で尾根を分断して築いています。今回、県道伊香立大津線の道路工事に伴い発掘調査を実施したところ、堀切と土塁で囲った曲輪の中に、戦国時代(16世紀)の土器とともに石垣を伴う櫓台(やぐらだい)、蔵と考えられる礎石建物などの遺構を検出しました。

この城は地元では「城山」と呼ばれており、城主は「近江輿地志略」に「林宋林坊」と記されています。中世の伊香立が比叡山延暦寺の荘園であり法名を冠するところから、林宋林坊は寺社勢力と関係を結び、堅田から伊香立越えを経て京都大原に至る道を抑えた在地の土豪であったと考えられます。

見つかった櫓台はこの「伊香立越え」の道を監視したとみられます。生津城は複数の曲輪を設け、多くの建物が配置された本格的な城郭であったことが明らかとなりました。

(写真：滋賀県教育委員会提供)



生津城縄張り図（略測図）・遺構配置図

■生津城の最高所となる北西隅から櫓台を検出しました。南面に石垣の基底部分が残存しています。3～4段の高さにて築かれて櫓（背の高い建物）の土台となっていたものと考えられます。

石垣は30～50cm前後の大きさの石材を面を揃えて並べ、長いほうを奥にして積み上げ、隙間や裏込めには0～20cmの小ぶりの石材を詰め込んでいます。

本格的な石垣が城郭に導入されていく過渡期のものですが、その構築技法は高い技術力を示すものと言えます。

■調査区中央の土塁に沿った位置で礎石建物が見つかりました。3間×4間の大きさの建物で、側柱の礎石間は10cm前後の大きさの石を帯状に敷並べています。

重さに強い構造の建物で、蔵であったと考えられます。



■櫓台の石垣

花崗岩をはじめ様々な種類の石材が使われています。竹藪が堀切部分にあたります。



■礎石建物・土塁・櫓台

曲輪の中は方形に区画するように溝が巡らされています。奥の石群は櫓台。

*写真：滋賀県教育委員会提供

大湖南展

—栗太・野洲郡の風土と遺宝—



絹本着色五大尊像（不動尊を欠く）四幅のうち 降三世明王像
（重要文化財）草津市 観音寺蔵

平成29年2月25日（土）～4月9日（日）

毎週月曜日休館（但し3月20日（月）は開館し、翌21日を休館とする）

入館料金 大人500(400)円 高大生300(240)円

（）内は20人以上の団体料金

小中生・障害のある方・県内高齢者は無料

毎回好評を博している当館の〈風土と遺宝シリーズ〉

今回は、旧栗太・野洲郡域に当たる湖南地域の文化遺産を徹底的に紹介。

重文・県指定文化財を多数含む仏像・神像たちが一堂に大集合します。

宗教美術の優品が濃密に分布するにもかかわらず、意外と知られていない湖南地域の魅力を再発見する企画としてご期待ください。

企画展関連博物館講座

2月26日（日）「湖南の仏教絵画」

講師 滋賀県立琵琶湖文化館 渡邊勇祐

3月 5日（日）「御上神社の歴史と文化」

講師 野洲市歴史民俗博物館 行俊 勉氏

3月19日（日）「神仏習合の文化史」

講師 当館学芸員 大槻暢子

3月26日（日）「狛坂磨崖仏をめぐって」

講師 栗東歴史民俗博物館 松村 浩氏

4月 2日（日）「神道美術の最稠密地域・近江湖南における神像彫刻と狛犬を語る」

講師 当館学芸員 山下 立

※各講座とも、当館セミナールーム 13:30～

定員140名（先着順） 資料代200円

刊行物

発掘調査報告書 予約販売のご案内

■現在、当協会の整理調査部門では、県内各地で実施した発掘調査成果をまとめた報告書作成作業が佳境を迎えています。

これらの発掘調査報告書は、調査の最終的な成果であり、それぞれの遺跡を考えるうえで基礎をなす重要な資料です。

■刊行は平成29年3月末を予定しています。例年と同じく、事前にご予約を承ったうえで、販売させていただきます。販売予定報告書の内容、申込み方法等の詳細については、平成29年1月頃に当協会ホームページ（<http://www.shiga-bunkazai.jp/>）に掲載いたしますので、ぜひチェックしてください。

【問合先】公益財団法人滋賀県文化財保護協会総務課報告書担当（077-548-9780）

【平成29年度3月 発掘調査報告書刊行予定遺跡】

蛭子田遺跡（東近江市） 金森西遺跡（守山市） 堤ヶ谷遺跡（竜王町） 貴生川遺跡（甲賀市）
長浜城遺跡（長浜市）

■滋賀県埋蔵文化財センター主催事業■

(TEL)077-548-9681/(FAX)077-548-9682

日程	時間		イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
3/11(土)	9:30~16:30	講座	第108回滋賀県埋蔵文化財センター研究会 「平成28年度滋賀県発掘調査成果報告会」	-	不要	無料	コラボしが21 (大津市打出浜2-1)

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しています。

■滋賀県立安土城考古博物館主催事業■

(TEL)0748-46-2424/(FAX)0748-46-6140

日程	時間		イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
1/7(土)~ 2/5(日)	9:00~17:00	特別 陳列	トリにまつわる考古資料	-	-	常設展 入館料	第1常設展示室内
1/7(土)	10:30~ 13:30~の2回	ギャラリ- トーク	トリにまつわる考古資料 田井中洋介(当館学芸課長)	-	-	常設展 入館料	第1常設展示室内
2/18(土)~ 3/31(金)	9:00~17:00	特別 陳列	渡来人の古墳と寺	-	-	常設展 入館料 (2/25(土)~3/31(金)は企画展入館料)	第1常設展示室内
2/18(土)	13:30~15:00	関連 講座	古代近江の渡来文化 大道和入(当館学芸員)	140	先着順	200	セミナールーム
1/14(土)			天下人の城 安土城 畑中英二氏(滋賀県教育委員会)				
1/28(土)			信長家臣たちの城 中井均氏(滋賀県立大学教授)				
2/4(土)	13:30~15:00	連続 講座	三木城と播磨攻略 金松誠氏(三木市教育委員会)	140	先着順	200	セミナールーム
1/25(土)			信長に叛旗 摂津有岡城 中畔明日香氏(伊丹市教育委員会)				
3/11(土)			京都の信長 河内将芳氏(奈良大学教授)				
3/12(日)	13:30~15:00	体験 学習	忍者になってみよう	15	要予約	600	

※入館料が必要となります。通常は大人450円・高大生300円、企画展開催中は大人500円・高大生300円です。

※講演会・講座へは各参加費のみで参加できます。

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しています。●<http://www.azuchi-museum.or.jp/>

※2/6(月)~2/17(金)はメンテナンス休館とさせていただきますので、ご注意ください。

【滋賀県埋蔵文化財センターからのお知らせ】

第108回滋賀県埋蔵文化財センター研究会「平成28年度滋賀県発掘調査成果報告会」

平成28年度に県内で発掘調査が行われた話題の遺跡について、発掘担当者が映像を使って説明します。

日 時： 平成29年3月11日(土)

9時30分~16時30分(開場9時)

場 所： コラボしが21(大津市打出浜2-1)

入場料： 無料。申し込みは不要です。

内 容： 大津市生津城遺跡の調査成果などを予定
しています。内容の詳細につきましては、滋賀県埋蔵
文化財センターのホームページをご覧
ください。(2月中旬頃に掲載予定です。)問い合わせ先： 滋賀県埋蔵文化財センター
(大津市瀬田南大萱町1732-2)
TEL 077-548-9681